

YOUNG BLOOD

つながり ～JR連合に集う仲間の輪をさらに広げよう～

発行責任者：JR連合 青年・女性委員会 議長 李澤 亮汰 編集責任者：及川 あすか

第35回定期大会にて発言！

2025年6月10日(火)東武ホテルレバント東京にてJR連合第35回定期大会が開催されました。青年・女性委員会を代表して及川代議員（JR東海ユニオン）がJR連合執行部へ質疑を行いました。

◆民主化闘争・組織について

JR北労組と貨物鉄産労では若年層を中心に組織拡大が続いている。特にJR北労組においては各単組と連携した取り組みにより、5月には新規採用者の加入へと繋げることができた。これらの取り組みを通じて、民主化闘争に対する更なる課題認識と、全国の青年女性組合員のつながりがより強化される結果となった。一方で、労働組合の存在意義や、種々の取り組みが分かりにくいという声は依然として課題である。活動の魅力や必要性を発信していくために、各種SNSを活用した広報活動の更なる充実化に取り組んでいきたい。



◆青女活動について

今年度の青年女性役員研修会では、UAゼンセンより講師をお招きし、カスハラについての講義を通じて、各単組での認識を深める機会となった。現状、対応マニュアルが策定・整備されていないところがあり、青年女性組合員からの声も強まっているため、引き続き学習が必要であると認識した。また、滋賀県で開催した第29回ユースラリーには、新たにJREユニオンに加入した仲間も参加し、交流を深めることができた。次の開催も参加しやすく、魅力ある場となるよう検討していく。



その他、第35回定期大会においては、今年4月に発足した「四国鉄道機械ユニオン」、「JR九州ホテルズアンドリゾーツ労働組合」の加盟が紹介されたほか、女性代議員の参画率目標を達成しました。

各種SNSを開設しています！
アクセスしてね♪

